

セミセルフレジ・キャッシュレス決済導入事業

～市民課窓口での感染防止対策と利便性の向上～

市民環境部市民課

事業費：4,442 千円

事業の概要

- ◎新型コロナウイルス感染拡大防止を図り、来庁者と職員の接触回数を減らすため、来庁者が入金口に現金を投入するだけで、本体と連動し釣銭が自動で正確に払い出される、セミセルフレジを市民課窓口を導入する。
- ◎来庁者の利便性向上のため、キャッシュレス（二次元バーコード、電子マネー及びクレジットカード）決済を導入する。

現 状

令和3年9月1日現在

- 手数料及びレシート・釣銭の受け渡しは、手渡し方式。
- 来庁者から「キャッシュレス決済」対応に関する問合せがある。



事業内容

【主な事業内容】

セミセルフレジ（キャッシュレス決済可能なもの）
2セット（市民課） ※令和4年1月稼働を目指す

【事業費】 **4,442千円(税込)**

本事業の実施により期待される効果

- ◎セミセルフレジの導入で、来庁者との接触が減り、感染症拡大防止に役立つ。
- ◎キャッシュレス決済を導入することで、来庁者の支払い手段が増え、利便性が向上する。
- ◎セミセルフレジをPOSシステムとすることで、現金在 High の計数や取扱件数の集計が短時間で済むようになる。